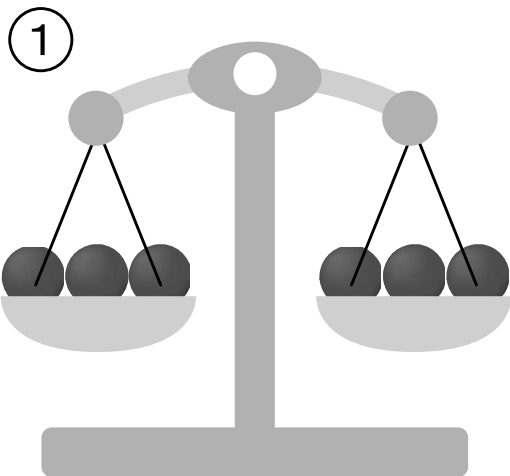
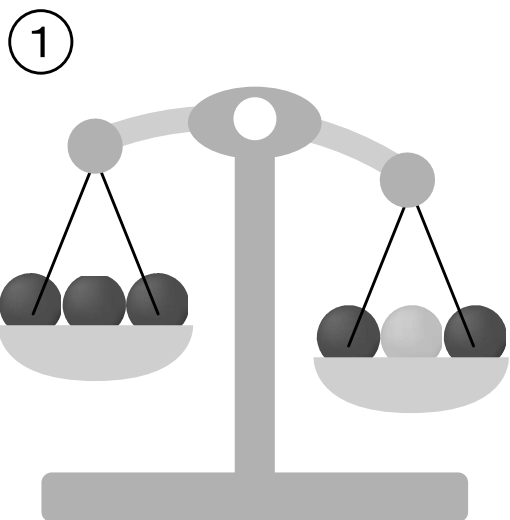
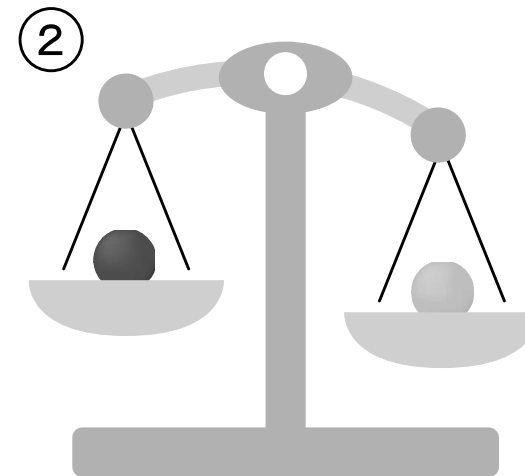


おも ちが たま
重さが違う1つの玉

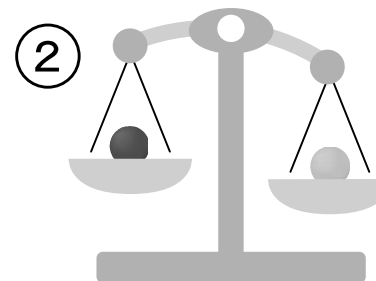
てん さゆう ぜんぶ たま の
まず、天びんの左右に3つずつ、全部で6つの玉を乗せる。



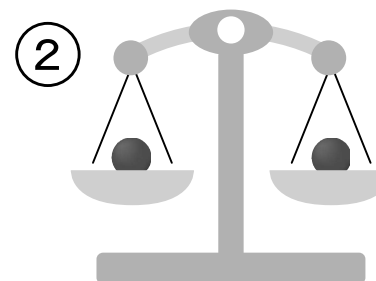
てん あ ばあい
天びんがつり合った場合、
てん の
天びんに乗せなかった
のこ たま てん の
残りの2つの玉を天びんに乗せる。



てん かたむ ばあい
天びんが傾いた場合、
かたむ ほう さら の
傾いた方の皿に乗っている
たま うち
3つの玉の内、
てん の
2つを天びんに乗せる。



てん かたむ
天びんが傾けば
おも たま
それが重い玉である。



あ てん
つり合えば天びんに
の たま
乗せなかった玉が
おも たま わ
重い玉だと分かる。